

福井鋌螺グループ
環境報告書 2009

福井鋌螺株式会社
品質保証部

目次

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について
2. 金属廃棄、産業廃棄物廃棄量について
3. ISO 外部審査受審、内部監査実施状況について
4. 環境法規制遵守状況について

1. エネルギー使用量、省エネルギー取組について

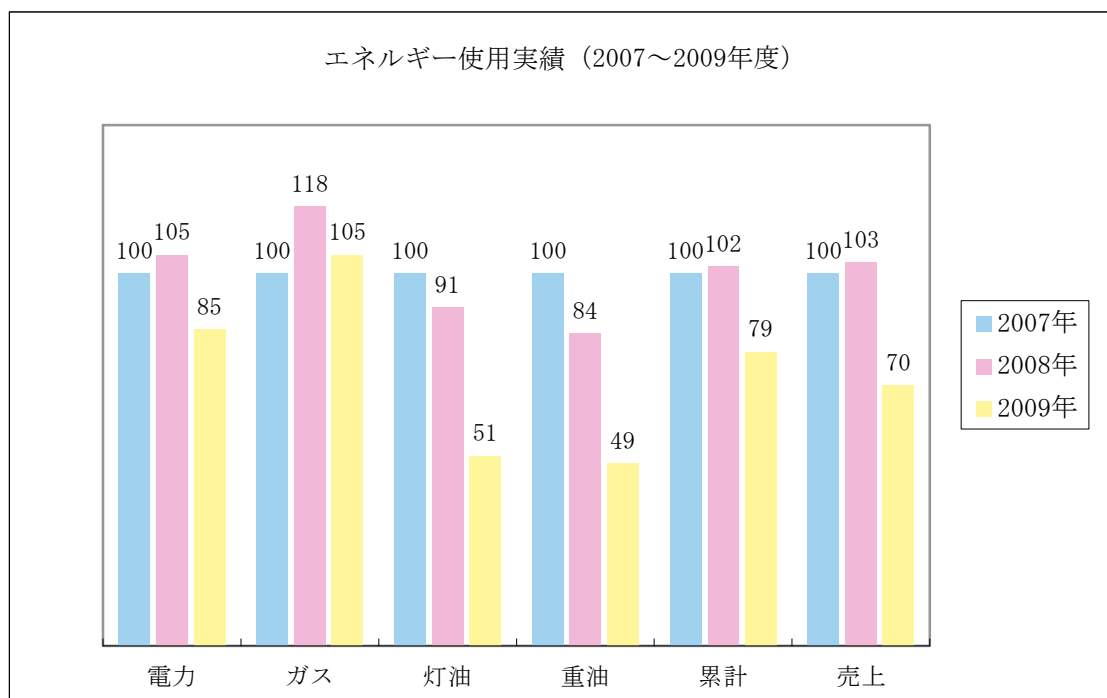
福井鋌螺グループの2010年度のエネルギー使用量目標と、2009年度のエネルギー使用実績についてご報告いたします。

(1) 2010年度環境目標

項目	使用量
エネルギー使用量	3,970kl 以下 (原油換算値)
CO2 排出量	10,759t-CO2 (原油換算値)

(2) エネルギー使用実績

※2007年度を基準 (100) とした場合の指数推移



2007年度実績を100とした場合、2009年度実績は累計で21%減 (電力:15%減、ガス:5%減、灯油:49%減、重油:51%減) となり、大幅に削減することが出来ました。

(3) 取組事項

① 省エネ・コストダウン診断の実施

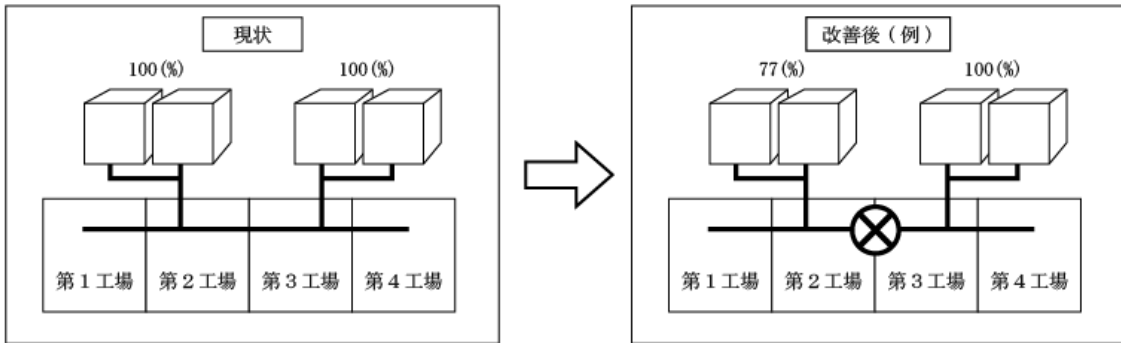
診断者	主催：福井産業支援センター様 省エネ診断：北陸電力様	
実施日	2009年3月12日	
実施工場	細呂木事業所	
	北陸ファスナー(株)	
評価点	細呂木事業所	93点
	北陸ファスナー(株)	72点



【改善推奨事項（抜粋）】

コンプレッサー圧の低減

第1工場、第2工場内の機械は必要なエア圧が低いため、配管を区切り、2台のコンプレッサー圧を23%下げる。



【北陸電力様所見】

コンプレッサー、空調、照明等に省エネの工夫が多数みられました。それらを水平展開し効果を持続させるためには、その省エネ効果を定量的に評価する必要があります。

【省エネコストダウン診断を受けて】

北陸電力様のご協力を受け、省エネルギーの為の改善推奨事項を多数見つけることが出来ました。また、他工場への水平展開として環境分科会事務局を診断者とし、同様の診断を実施しました。

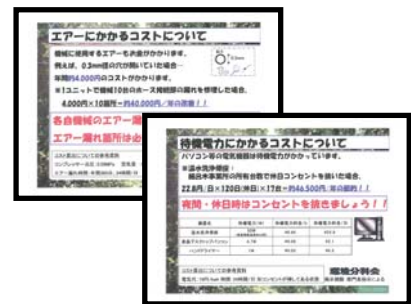
②環境分科会での取組

環境分科会にて省エネルギーに関する取組を推進していきました。

2009年度の取組として、とにかく無駄なエネルギーを使用しないことを重点テーマとし、各社員の方に浸透出来る様、節電ポスターの掲示等を行いました。

【取組内容（抜粋）】

主な 取組事項	コンプレッサーの休日停止
	コンプレッサー圧の低減
	機械圧の低減
	機械・事務機器等の待機電力削減
	エア使用付帯設備の改善
省エネ型照明への切り替え	
改善金額	940万円／全社合計

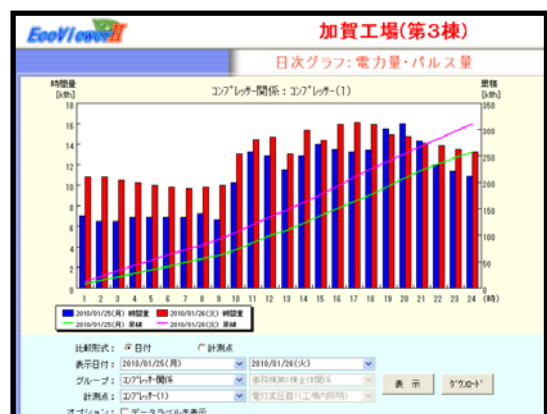


③省エネ管理体制（加賀工場）

電力使用量の見える化

加賀工場は照明、機械、空調設備、空調等の電力使用量(kwh)が1時間単位で確認出来るシステムになっております。

対前日、対前年同日等との比較もグラフで確認出来るようになっており、どこにムダな電力が使用されているのかをタイムリーに確認できます。



2. 金属廃棄、産業廃棄物廃棄量について

福井鋳螺グループの金属廃棄、産業廃棄物廃棄量についてご報告いたします。

(1) 金属廃棄量集計結果（2007～2009 年度）

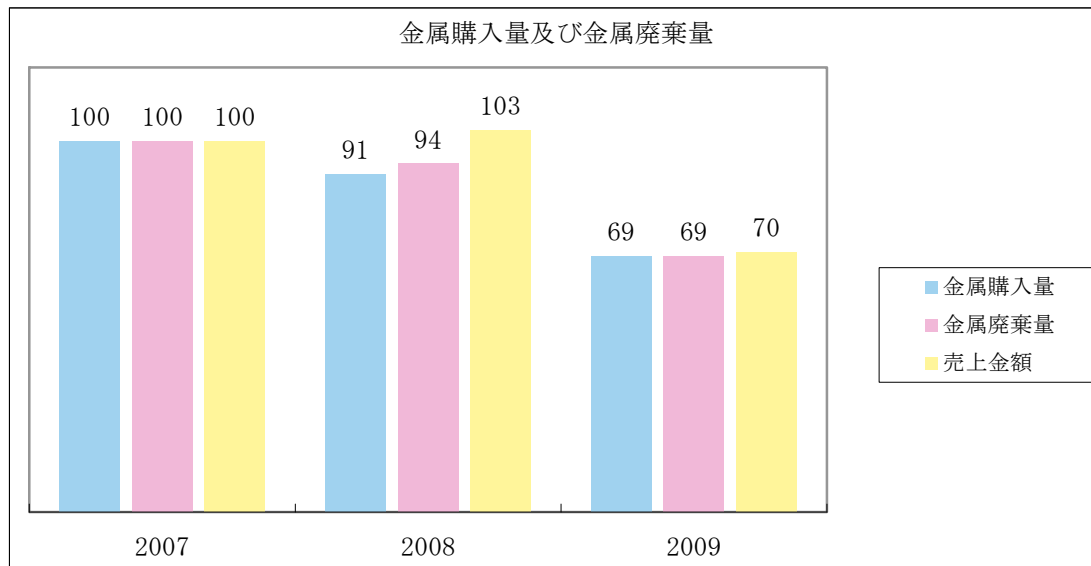
【集計期間】 2007～2009 年度 1～12 月度累計

【適用部門】 福井鋳螺国内生産工場

【金属購入量】 製品の母材のみ

【金属廃棄量】 製品の廃棄のみ

※2007年度を基準（100）とした場合の指数推移



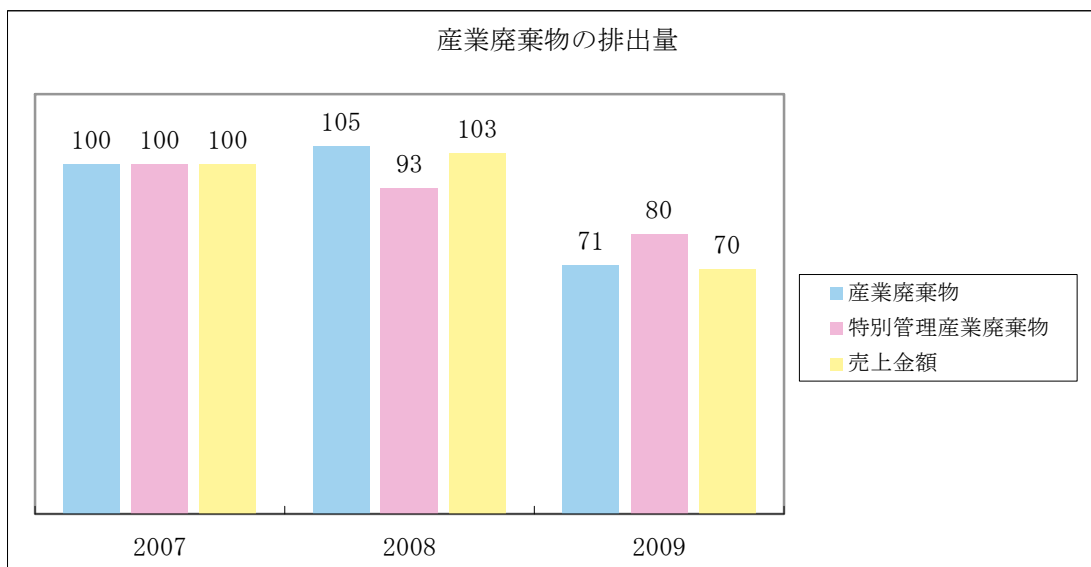
2007 年度実績を 100% で見た場合、2009 年度は、金属購入量（2007 年度比：31%減）、金属廃棄量（2007 年度比：31%減）、金属廃棄率（2007 年度比：30%減）となりました。

(2) 産業廃棄物（特別管理産業廃棄物含）集計結果（2007～2009 年）

【集計期間】 2007～2009 年度 1～12 月度累計

【適用部門】 福井鋳螺国内生産工場

※2007年度を基準（100）とした場合の指数推移



2007 年度実績を 100 とした場合、2009 年度は、産業廃棄物（2007 年度比：29%減）、特別管理産業廃棄物（2007 年度比：20%減）、合計（2007 年度比：30%減）となりました。

3. ISO14001 の外部、内部監査の実施状況について

ISO外部審査受審、内部監査実施状況と、環境教育に関してご報告いたします。

- ISO14001/1996 取得日：1999年10月7日
- ISO14001/2004 取得日：2005年9月21日

(1) ISO14001 の外部監査

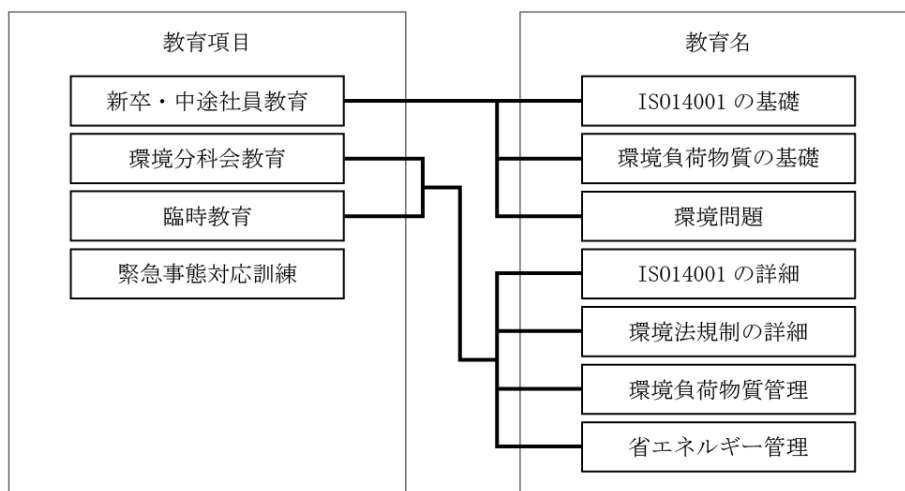
2009年10月29日、30日の2日間で外部審査機関の審査を受審いたしました。

(2) ISO14001 の内部監査

社内文書に基づきシステム委員会の決定による内部監査を年間を通して実施いたしました。
(全部で16部門実施)

(3) 環境教育について

【環境教育フロー】



【環境教育内容】

環境教育では、まず新卒・中途社員研修プログラムの中で環境についての基礎教育を行っています。一般社員への環境教育としては、ISO14001の要求事項、各工場・部門に関する環境法規制の内容・遵守事項の徹底、当社グリーンガイドラインで制定している環境負荷物質の管理方法等について教育を実施しています。

【2009年度環境教育実施事例】

教育項目	臨時教育
教育内容	環境法規制（消防法、廃棄物処理法）
対象部門	NL工場
対象者	全社員（パート含む）
教育実施日	2009年9月17日

NL工場にて、環境法規制についての研修会を実施しました。教育内容は、環境法規制の消防法、廃棄物処理法についての法規内容、遵守しなければならないこと（危険物の指定数量や必要な資格、届出等）で、日頃廃棄しているゴミや危険物管理の疑問点、問題点等の意見の交換も行いました。

【緊急事態対応訓練】

2009年度緊急事態対応訓練について

各工場にて、緊急事態対応訓練を実施しました。
(実施内容：油脂・化学薬品漏洩、火災訓練)

4. 環境法規制遵守状況について

福井鋌螺グループの環境法規制遵守状況についてご報告いたします。

環境法規対応（対象：細呂木事業所、加賀工場、能登工場、NL工場、HF工場、和幸理研）

(1)環境法規制一覧

○：遵守 △：一部不備

項番	法規制名称	2009年度 遵守評価
1	循環型社会形成推進法	○
2	資源有効利用促進法	○
3	容器包装リサイクル法	○
4	家電リサイクル法	○
5	自動車リサイクル法	○
6	廃棄物処理法	△ ※
7	フロン回収・破壊法	○
8	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	○
9	グリーン購入法	○
10	水質汚濁防止法	○
11	浄化槽法	○
12	下水道法	○
13	改正省エネルギー法	○
14	土壌汚染対策法	○
15	騒音規正法	○
16	振動規正法	○
17	工業用水法	○
18	化学物質審査法	○
19	PRTR法	○
20	工場立地法	○
21	環境教育推進法	○
22	公害防止組織整備法	○
23	国家出入国商検検疫局令14号	○
24	消防法	○
25	火災予防条例	○
26	高圧ガス保安法	○
27	毒物及び劇物取締法	○
28	労働安全衛生法	○

※廃棄物処理法で規定されている、看板表記事項の記載漏れがあった。

(2) 公的資格者人数一覧

項番	公的資格名称	取得者数
1	プレス機械作業主任者	37
2	ボイラー技士 (2級)	2
3	有機溶剤作業主任者	10
4	防火管理者	38
5	毒物劇物取扱者	3
6	毒物劇物取扱責任者	1
7	特別管理産業廃棄物管理責任者	22
8	特定化学物質等作業主任者	2
9	第一種衛生管理者	10
10	公害防止管理者 水質関係二種	8
11	公害防止管理者 騒音関係	1
12	高圧ガス製造保安責任者	1
13	安全衛生推進者	8
14	安全管理者	8
15	危険物取扱者 (乙種 第1類)	2
16	危険物取扱者 (乙種 第2類)	1
17	危険物取扱者 (乙種 第3類)	2
18	危険物取扱者 (乙種 第4類)	30
19	危険物取扱者 (乙種 第5類)	2
20	危険物取扱者 (甲種)	3
21	危険物取扱者 (丙種)	19
22	エネルギー管理士 (熱)	1
23	エネルギー管理士 (電気)	1
24	エネルギー管理員	1
計		213

当該報告書活動対象期間

2009 年度（2008 年 12 月 21 日～2009 年 12 月 20 日）の活動を中心に、一部に過去の経緯や発行時期までに行った活動、将来の見通し・予定などについて記載しています。

お問い合わせ先

福井鋳螺株式会社

品質保証部 環境管理係

TEL：0776-75-2305

FAX：0776-75-2314

〒919-0898 福井県あわら市指中 59-115